11月2日 浜松市にて橋梁に関する 点検ミニ講習会を実施しました

1. 概要

我が国においては、高度経済成長期などに集中的に整備された社会資本ストックが、今後急速に老朽化することが懸念されております。

このため、静岡県道路メンテナンス会議では地方自治体の職員が橋梁点検を自ら適切に行えるようにするため、市町の管理する橋梁を対象とした点検ミニ講習会を各地域部会で開催する予定です。

このたび、浜松市にて点検ミニ講習会を実施しましたので、以下に報告します。

〇日 時: 平成 28 年 11 月 2 日(木) 13:00~15:00

〇場 所: 有玉南38号線1号橋: 単純RC中実床版橋

○参加者:西部地域部会の5市の自治体職員、中部地整等 計23名

〇その他:現場研修に先立ち、10:30~ 有玉南町市場公会堂にて座学を行いました。

2. 講習会の様子





舗装及び防護柵等の点検実習をしました



座学を行いました







RC橋を近接目視や打音検査の実習しました

3. 報道

建通新聞に掲載されました。